

## 算数オンライン塾 12月16日の問題 —平面図形の問題—

図1は、底面が半径3cmの円で、高さが12cmの円柱であり、アとイを結んでできる直線は底面に垂直です。また、図2はABの長さが12cm、角Bが直角である三角形の形をした紙です。この紙をA、Bがア、イの部分に重なるようにして巻きつけたところ、3周してCがちょうどイのところにきました。

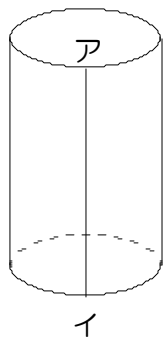


図1

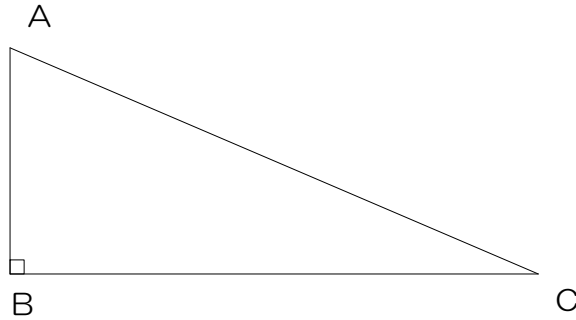


図2

紙に巻きつけた状態で円柱全体に色をぬり、その後、この紙を円柱から外しました。このとき、三角形の形をした紙の、色のついた部分の面積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。

(式と考え方)